

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月25日		記入者	連絡先	2745
部 名	環境保全部	課 名	環境保全課	課長名	西丸 三千則
事務事業名	環境指導啓発事業				
予算上の事務事業名	環境指導啓発費				
1 総合計画における位置づけ			施策コード	21130	
基本目標	Ⅱ「ゆとりある みどり豊かな環境共生都市」をめざして				
政策名	第1章 人と自然にやさしい地域社会をつくれます				
基本施策名	第1節 地球環境の保全に向けた取り組み				事業開始年度
施策名	第3施策 公害防止対策の推進				平成11年度 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等	神奈川県生活環境の保全等に関する条例等				
3 個別計画の概要	概要				
計画名					
計画年次		年度～		年度	
4 事業形態の区分	▼				
5 事業概要	<p>(1) 事業の目的 (何のために行うのか、またはもたらしたい成果)</p> <p>生活を取り巻くさまざまな公害の防止対策の推進に取り組み、市民の良好な生活環境を保持する。</p> <p>(2) 対象 (誰、何)</p> <p>市民全般 工場・事業場等からの公害</p> <p>(3) 平成17年度事業の内容 (活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容 (活動)なのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公害苦情相談に係る調査及び指導 320件 ・野焼きパトロールの実施 15回 ・大気汚染等緊急時の措置 4件 ・指定事業所の登録・管理 ・季節大気汚染啓発業務 H17.12.1～H18.1.31 FM放送で大気汚染防止の呼びかけ <p>総事業費 2,502千円 旅費 450千円、需用費 232千円、役務費 214千円、委託料 1,470千円 備品購入費 41千円、負担金 86千円、公課費 9千円</p>				
6 関連・類似事業や他市の状況	他自治体も同様の目的、方法で実施している。野焼きパトロールについては、H15年度より廃棄物指導課主体で実施。				
7 事業費の推移	〔単位：千円〕				
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業費	3,861	5,412	2,114	2,442	2,442
一般財源	3,861	5,412	2,114	2,442	2,442
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	32,040	32,280	32,200	32,200	32,200
事業コスト合計	35,901	37,692	34,314	34,642	34,642
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	公害苦情相談に係る調査及び指導			対象名称と単位	市内人口 (人)
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	25,632	25,824	25,760	25,760	25,760
対象数	616,000	621,000	624,000	667,000	667,000
単位あたり経費(円)	42	42	41	39	39
前年度比		1.00	0.99	0.94	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	野焼きパトロール実施数 (回)	指標式と 指標の説明	野焼きパトロール実施数		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度(目標)
実績	19.0	19.0	15.0		
目標	19.0	19.0	19.0	未定	未定
目標達成度(%)	100.0	100.0	78.9		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	公害苦情解決率(%)	指標式と 指標の説明	年度内の相談受付件数(A)に対し、年度内に解決した件数(B)の割合。(B÷A×100) ※未解決分は翌年度に対応		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度(目標)
実績	100.0	99.1	98.4		
目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度(%)	100.0	99.1	98.4		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A:効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価(一次評価)					
(1) 自動判定結果					
★★★★	[★★★★] : 良好な状態を維持する事業				
	[★★★★] : 概ね良好な状況である事業				
	[★★★] : 見直しを行う必要がある事業				
	[★] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価(今後の方向性)			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
市民の良好な生活環境を保持するという事業の意義、内容については適切だと思われる。経費については、今後も可能な範囲で経費削減に努力していく。					
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
対象となる市民全般および工場・事業場等に対する普及・啓発活動について、より効果的な方法を検討する。			法令等により規制指導の対象となる事業場等から生じる公害苦情だけでなく、規制指導の対象にはならないが近隣の住民から苦情が寄せられるケースや、一般市民が発生源となる公害的な問題についても、適正に対応できる体制が必要。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			